

果樹・野菜・茶・水稻・花の害虫防除に!!

ダントリ[®] 水溶剤

有効成分：クロチアニジン…16.0%

特 長

① 幅広い殺虫スペクトラム

アブラムシ類、コナジラミ類、カメムシ類、コナカイガラムシ類などのカメムシ目、チャノホソガ、ミカンハモグリガなどのチョウ目、ゴマダラカミキリ、コガネムシ類などのコウチュウ目など果樹・野菜・茶・水稻・花の幅広い害虫に優れた防除効果を発揮します。

② 優れた浸透移行性

葉裏や新しく展開してくる葉に寄生するアブラムシ類などに対しても優れた効果を示します。

③ 長い残効性

優れた防除効果が長期間持続します。

④ 使いやすい

顆粒状で粉立ちが少なく溶けやすいので、調製が簡単です。



⚠ 使用上の注意事項

- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
- 稲(箱育苗)に使用する場合は、育苗箱の上から所定量の希釈薬液を均一に散布してください。また、軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などには、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が50g/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を1.25から5gまでの範囲で調整してください。
- 稲及びばれいしよに対して希釈倍数1000倍で使用する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度運動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
- ぶどうに使用する場合、袋かけ前までの幼果期に散布すると品種によっては果粉が溶脱するおそれがあるので注意してください。
- かんきつに樹幹散布で使用する場合は、樹幹部から地際部に十分量を散布または塗布してください。また、散布液が葉にかかると薬害を生じるおそれがあるので、葉にかからないように十分に注意してください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。

- ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさしてください。
- ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- マルハナバチに影響を及ぼすおそれがあるので注意してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。



サンケイ化学株式会社

本 社 鹿児島市南栄2丁目9 ☎099-268-7588
宮崎事務所 宮崎市神宮東3丁目6・19 ☎0985-25-7051

2411SC/21

果樹・野菜・茶・水稻・花の害虫防除に!!

ネオニコチノイド系殺虫剤

ダントリ[®] 水溶剤

農林水産省登録
第20798号

ダントリは住友化学(株)の登録商標



ダントリは住友化学(株)の登録商標



少量調製と保管に
便利な計量キャップ付



使用後簡単につぶせる
省資源ボトルです。

■適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期*	本剤の 使用回数	使用方法		
稲	ウンカ類、カメムシ類、ツマグロヨコバイ イネドロオイムシ、イネアザミウマ ウンカ類、カメムシ類、イネドロオイムシ	4000 1000 200	60～150ℓ/10a 25ℓ/10a	7日	3回以内	散布		
	ウンカ類、フタオビコヤガ、ツマグロヨコバイ イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ	高密度には種する場合は 50g/10a (育苗箱 (30×60×3cm、) 使用土壌約5ℓ 1箱当り2.5～5g (希釈倍数100～200倍)) 200～400 高密度には種する場合は 50g/10a (育苗箱 (30×60×3cm、) 使用土壌約5ℓ 1箱当り1.25～5g (希釈倍数100～400倍))	育苗箱 (30×60×3cm、) 使用土壌約5ℓ 1箱当り500mℓ	移植3日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 上から 均一に散布		
未成熟とうもろこし	アブラムシ類、アカスジカスミカメ ツマシロクサヨトウ	2000～4000	100～300ℓ/10a	3日	3回以内	散布		
きゅうり	ミナミキイロアザミウマ、アブラムシ類 コナジラミ類、カメムシ類			前日				
メロン	アブラムシ類、コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ、ウリハムシ ハモグリバエ類							
すいか	アブラムシ類、ウリハムシ ミナミキイロアザミウマ						2000	
なす	ミナミキイロアザミウマ、ハモグリバエ類 アブラムシ類、コナジラミ類 テントウムシダマシ類、カメムシ類						2000～4000	
トマト	アブラムシ類、コナジラミ類 ハモグリバエ類						2000	
ピーマン	アブラムシ類、コナジラミ類、カメムシ類			2000～4000	2回以内			
とうがらし類	ミナミキイロアザミウマ			2000	3回以内			
だいこん	アブラムシ類、コナジラミ類			2000～4000	7日		2回以内	
かぶ	アブラムシ類				3日		3回以内	
レタス	ナモグリバエ、アザミウマ類 ナモグリバエ アブラムシ類	2000						
非結球レタス	アブラムシ類、アザミウマ類	2000～4000		前日	2回以内			
キャベツ	アオムシ、コナガ	2000		3日				
はくさい	アブラムシ類 アオムシ、コナガ	2000～4000 2000		前日				
非結球あぶらな科果菜類 (こまつな、チンゲンサイ、 なばな類、みずなを除く)	アブラムシ類	2000～4000		7日	3回以内			
みずな	ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ			3日	4回以内			
こまつな								
ねぎ				ネギネクロバネキノコバエ	2000			
わけぎ	アブラムシ類、ネギアザミウマ	2000～4000		前日	3回以内			
あさつき	4000							
にら	1000							
にら(花莖)	アブラムシ類	2000～4000		25ℓ/10a	7日			
ばれいしょ	テントウムシダマシ類			2回以内				
かんしょ	アブラムシ類	100～300ℓ/10a		100～300ℓ/10a	3日	3回以内	散布	
かぼちゃ	アブラムシ類、ウリハムシ カボチャミバエ				前日			
食用へちま	アブラムシ類		3日					
とうがん	ミナミキイロアザミウマ		前日					
にがうり	ミナミキイロアザミウマ、アブラムシ類		前日					
ハモグリバエ類	2000		7日					
チンゲンサイ	アブラムシ類		前日					
オクラ	クワイクビレアブラムシ		2000～4000		7日			
れんこん	テンサイトビハムシ、カメノコハムシ アブラムシ類、テンサイモグリハナバエ カメノコハムシ、テンサイモグリハナバエ アブラムシ類		100～200		定植前	1回		灌注
てんさい	アオムシ、コナガ		2000～4000		14日	3回以内		
ブロッコリー	アブラムシ類	2000	3日	3回以内				
はなっこりー	アブラムシ類	2000～4000	前日	2回以内				
セルリー	ハモグリバエ類 アブラムシ類	2000	3日	3回以内				
しゅんぎく	アブラムシ類、ハモグリバエ類	2000～4000	前日	1回	散布			
ほうれんそう	アブラムシ類	4000	14日					
パセリ		3日						
みつば		2000～4000						
アスパラガス	ネギアザミウマ、カメムシ類、アブラムシ類 ジュウシホシクビナガハムシ	2000～4000	100～300ℓ/10a	前日	3回以内	散布 ただし花穂の発生 期にはマルチフィ ルム被覆により散 布液が直接花穂に 飛散しない状態で 使用する		
みょうが(花穂)	ナスコナカイガラムシ	2000	みょうが(花穂)の 収穫前日まで ただし、花穂を収穫 しない場合にあって は開花期終了まで	3回以内	散布			
みょうが(莖葉)								

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫(摘採)前の日数を示します。

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期*	本剤の 使用回数	使用方法		
オ リ ー ブ (葉)	オリーブアナアキゾウムシ マエアカスカシノメイガ	4000	200～700ℓ/10a	120日	2回以内	散布		
く わ い	アブラムシ類	2000	100～300ℓ/10a	親株養成期 ただし、収穫45日前まで	2回以内			
や ま の い も		2000～4000					7日	3回以内
せ り		2000					7日	3回以内
豆類(種実、ただし、らっ かせい、だいず、いんげ んまめ、あずきを除く)		2000～4000					7日	3回以内
あ ず き	マメホソクテゾウムシ			3日				
豆類(未成熟、ただ し、えだまめを除く)	アブラムシ類			前日				
い ん げ ん ま め	アブラムシ類、カメムシ類 インゲンマメゾウムシ	2000		7日	2回以内			
だ い ず	マメシンクイガ カメムシ類、アブラムシ類	2000～4000		前日				
え だ ま め	フタスジヒメハムシ マメシンクイガ	2000		7日	1回			
茶	チャットゲコナジラミ マダラカサハラハムシ	2000～4000		200～400ℓ/10a		7日		
	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ ツマグロアオカスミカメ、コミカンアブラムシ							
き く	ナモグリバエ、アブラムシ類、アザミウマ類	4000	1ℓ/m ²	発生初期	4回以内	生育期株元灌注		
ば ら	アザミウマ類 コガネムシ類	2000～4000	100～300ℓ/10a			散布		
花き類・観葉植物	アブラムシ類、アザミウマ類	2000	1ℓ/m ²			生育期株元灌注		
さ く	アブラムシ類、アザミウマ類	2000～4000	100～300ℓ/10a			発生初期	5回以内 6回以内 5回以内 2回以内 4回以内	
つ つ じ 類	クビアカツヤカミキリ	2000	200～700ℓ/10a					
デ イ コ	ツツジグンバイ	2000～4000	100～300ℓ/10a					
わ た い	デイゴヒメコバチ	2000～4000	200～700ℓ/10a					
た で あ い	アブラムシ類	2000	100～300ℓ/10a	発生初期	3回以内	散布		
な し	チュウゴクナシキジラミ、シンクイムシ類 ケムシ類、アブラムシ類、カメムシ類	2000～4000	200～700ℓ/10a				前日	
	コナカイガラムシ類							
り ん ご	カメムシ類、アブラムシ類 キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ	2000					7日	
	シンクイムシ類、コナカイガラムシ類 リンゴワタムシ、ケムシ類、コガネムシ類成虫							
も も	コガネムシ類、クビアカツヤカミキリ	2000～4000					3日	
ネ ク タ リ ン	アブラムシ類、モモハモグリガ シンクイムシ類、カメムシ類	2000					前日	
お う と う	コガネムシ類	2000					2回以内	
う め	オウトウショウジョウバエ、カメムシ類	2000					前日	
あ ん ず	ケシキスイ類、クビアカツヤカミキリ	2000～4000					200～700ℓ/10a	3日
す も も	ケムシ類、カメムシ類、アブラムシ類	4000						
ぶ ど う	アブラムシ類	2000						
	クビアカツヤカミキリ カメムシ類、アブラムシ類	2000						
か ん き つ	コナカイガラムシ類、チャノキイロアザミウマ フタデンヒメヨコバイ、ブドウトラカミキリ	2000～4000	200～700ℓ/10a	前日				
	カメムシ類、コガネムシ類							
か ん き つ	アブラムシ類、アザミウマ類、ツノロウムシ アカマルカイガラムシ、ナシマルカイガラムシ	2000～4000		前日				
	コナカイガラムシ類、ゴマダラカミキリ ケシキスイ類、コアオハナムグリ、カメムシ類							
か ん き つ	アゲハ類、ミカンハモグリガ、ミカンバエ ミカンキジラミ、コナジラミ類	2000		150日				
	アオバハゴロモ							
げ っ き つ	カネタタキ	2000		150日				
	ミカンハモグリガ、ゴマダラカミキリ	20						
げ っ き つ	ミカンキジラミ	40		200mℓ/樹	150日	6回以内	樹幹散布	
か ん き つ (苗木)	ゴマダラカミキリ、ミカンハモグリガ アゲハ類、アブラムシ類	20		10～100mℓ/樹	春芽・夏芽又は 秋芽の発生前			3回以内
さ ん し ょ う (果実)	アザミウマ類	4000	200～700ℓ/10a	前日	2回以内	散布		
か き	アザミウマ類、コナカイガラムシ類 カキノヘタムシガ、カメムシ類	2000～4000		7日				
	カキノヒメヨコバイ							
び わ	アブラムシ類、カメムシ類、カイガラムシ類	2000		前日				
	カミキリムシ類							
キ ウ イ フ ル ー ツ	キウイヒメヨコバイ、カメムシ類	2000～4000		3回以内				
	アオバハゴロモ							
い ち じ く	カミキリムシ類	2000		3日				
	アザミウマ類	2000～4000			7日			
マ ン ゴ ー	アザミウマ類、コナカイガラムシ類	2000		3日				
パ イ ナ ッ プ ル	ナガカタカイガラムシ ヒラタカタカイガラムシ							
パ イ ナ ッ プ ル (苗木)	バイナップルコナカイガラムシ	2000	—	植付前	1回	10秒間苗浸漬		
プ ル ー ベ リ ー	アブラムシ類、ケムシ類 オウトウショウジョウバエ	2000～4000	200～700ℓ/10a	45日	3回以内	散布		
オ リ ー ブ	オリーブアナアキゾウムシ マエアカスカシノメイガ			前日	2回以内			
な つ め	カメムシ類			7日	3回以内			
水田作物、畑作物 (休耕田)	ゴマダラカミキリ カメムシ類	4000	60～150ℓ/10a	—	4回以内			